

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)				区分・【新主題】/(分野)	授業形式										
E149P011		基礎体育 (Sports and Movement Training )															
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	担当教員											
その他	1	2・3・4	教育学部			氏名 谷口 勇一、田端 真弓、大塚 道太											
						E-mail 内線											
授業の概要	基本的には、小学校教員・特別支援学校教員並びに中・高校の保健体育教員免許取得希望者を対象として、実際の教育現場における体育実技の指導の基本的技能と指導力を育成するとともに、教員採用試験で課される「水泳」「マット運動」「ボール運動」「陸上運動」等の基礎的技能的習得を目指す。また、各種スポーツや運動の技能向上を目指す者の要求に応える。また教職免許は取得しないが各種スポーツ・運動技能の向上を希望する者の受講も歓迎する。																
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
目標1	正しい泳法で泳ぐことができるようになる。																
目標2	マット運動の基礎的技能的習得する。																
目標3	跳び箱運動の基礎的技能的習得する。																
目標4	ボール運動の基礎的技能的習得する。																
目標5	縄跳び等の各種運動の基礎的技能的習得する。																
目標6	教員採用試験の体育実技で課される運動技能を習得する。																
目標7																	
目標8																	
目標9																	
目標10																	
授業の内容																	
1	具体的な到達目標について、受講者の基礎的技能的現状を把握する。																
2	具体的な到達目標のうち、受講者が到達していない種目の基礎的技能的について習得する。																
3	受講学生の希望を尊重しながら、各自の目標により練習プログラムを考えると同時に柔軟な授業運営を行うことにする。																
4	具体的な到達目標に関わる内容について、各自が希望する学校種(小・中・高校、特別支援学校)における指導方法を習得する。																
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	
ラーニングチェックポイント	A:知識の定着・確認	実際の各種運動実技をとおして技能を習得する。				工夫その他の											
	B:意見の表現・交換	運動技能の習得に当たっては、必要に応じてグループディスカッションの機会も設定しながら技能の習得につとめる。															
	C:応用志向	各種運動実技を撮影してタブレット画面で確認しながら技能の習得につ															
	D:知識の活用・創造																
時間外学習の内容と時間の目安	準備学修	教員採用試験の受験者は、受験地の体育実技の種目・配点を確認して授業に役立てる。															
	事後学修	水泳については授業中のみならず、大学プールの使用時間内の利用や公共機関のプール施設も利用する。															
教科書	資料等は必要に応じてプリントを配布する。																
参考書	資料等は必要に応じてプリントを配布する。																
成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標1	目標2	目標3	目標4	目標5	目標6	目標7	目標8	目標9	目標10					
	各種運動の基礎的技能的習得の評価	70%															
	各種運動の基礎的技能的内容に関する理解の評価	15%															
	各種運動の基礎的技能的指導方法に関する理解の評価	15%															
注意事項	教職免許取得希望者(特に小学校教員・特別支援学校教員、並びに中・高校の保健体育教員を志望する者)。また教職免許は取得しないが各種スポーツ・運動技能の向上を希望する者の受講も歓迎する。																
備考																	
リンク																	
	URL																